奈良県指定文化財(彫刻・建造物)の「災害対策等現況調査」調査票

調査日	2018	年	10 月	23 日	記入者	仲谷裕巳
調査者名	亀田	鈴木	仲谷			
調宜有名						

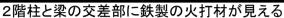
	調査対象先	滞ホテル 本館									
	所在地	吉野郡十津川	105	5		電話番号	0746-69-0003				
	代表者 調査対応者	東 達也(ヒス	夏 達也(ヒガシタツヤ)さん								
		彫刻	県指定	: 作	‡	国宝:	件	重文:		件	
	対象文化財	建造物	県指定	1 件		国宝:	件 棟	重文:		件 棟	
	①対策の現況	O A:	実施済	● B:一部実施済 ○ C:未実施							
		対策の経 内容	対策の経緯、 内容		大正9年築。2階の広縁柱と梁に鉄製の火打材を取り付けている。設置して30年以上は経つとのこと。1階内部は壁や建具を取払い、改造しているが、構造体はそのままにしている。筋交いなどもインテリアに利用している。						
② ①の回答が A、Bの場合	今後の予	今後の予定		全館オープンしていないので、今後改修を行い、宿泊もできるようにしたい。							
		要望	要望		特になし。						
		実施していない理由		□ 対策の必要がない □ 資金が足りない							
				□ その他()			
	③ ①の回答が Cの場合										
		要望									
	<u> </u>			Ŋ	5火対						
	①対策の現況	● A:	実施済_	1	0	B:一部実施:	<u>斉</u>)_C:未実	施		
		対策の経 内容	対策の経緯、 内容		消防署の指導により、火災報知設備や消火器を設置している。						
	② ①の回答が A、Bの場合	今後の予	定	特になし。							
		要望		特になし。							
		++· -		□対策の』	必要が	バない	□ 資金な	「足りない			
	③ ①の回答が Cの場合	実施して いない理由		ロ その他(,)			
		今後の予	定								
		要望									

調査対象先

瀞ホテル 本館

獣害・白アリ等の対策						
①獣害等被害	● A:経験あり	○ B: 経験なし				
② ①の回答が Aの場合	どのような 被害か	5年前、食堂・喫茶店として、改装したとき、テンが入っていたのでネズミ捕獲器で駆除した。それ以降は被害はない。				
③今後	今後の予定、 要望	特になし。				

大正9年建築の瀞ホテル本館





2階隅柱の鉄製火打材(2階南・東面の柱は全て設置)



インテリアに利用した筋交い(斜め部分に角材)



各部屋の火災報知器と消火器



【調査票記入者(仲谷裕巳)の感想】



火災報知設備が設置されているものの、警報が鳴っ てから付近の人が到着するまで相当の時間がかかる と思われる。